



海老田孝子さんの長男・凌君は、2歳からPIPに通い、都内のインターナショナルスクールに特待生で入学し、現在通学中です。当校では、Jupiterプログラムを継続しています。長女の詩乃ちゃんも、2歳からPIPに通い、現在年長さんです。2020年4月からPAPの8時間保育に通っています。

1. 当校を選んだ理由はなんですか？

・長男が2歳より通わせていただき、また校長先生の教育方針、先生方の英語指導力、リーダーシップが素晴らしかったので、迷いなく通わせていただくことにしました。新しくいらっしゃる先生方も皆さん優しく、責任感もあり、子どもにもまっすぐ向き合ってくれています。卒園してからもStephen先生に会えなくなるのはありえないと、インターに通いながら卒業生プログラムを続けています。家族の一員のように、子どもとの絆、信頼関係ができているのだと思います。卒業生プログラムでは、特にWritingを強化していただいています。

2. レッスン開始時はどのような様子でしたか？

・長女もすぐに慣れ、楽しんでいました。学んだこと、先生が言ったことなどは楽しそうにお話にできます。

3. 現在のご様子はいかがですか？

・長女はPAPが大好きで、通園を楽しんでいます。英語も、家庭でのサポートは殆どしていませんが、年中時に英検4級、年長で3級に合格。今回（年長の秋）は、準2級を受験しました。

・長女は、8時間保育で英語の時間が長男の時より長いので、口から英語がでてくる時間が長いです。両親とは日本語で話しますが、明らかに英語の方が楽のようです。

・長男は、年長時に英検準2級、小1で2級に合格しました。現在は準1級の取得に向け準備中です。毎日3時半頃に帰宅し、1人で宿題をやっています。これもPAPの頃に週3日、プリントが宿題で出ていて、帰宅したらすぐにやるという習慣、リズムが身についたおかげです。

4. 当校でお子さんが一番楽しんでいるアクティビティーは何でしょうか？

・長女は、Artの他、PhonicsやPenmanshipが好きです。書くことも小さいころから教えていただいているので、特に苦勞もせず英語の読み書きは自然にできています。自宅では、日本語の本も英語の本も楽しく読んでい

ます。

5. 今後の進路はどのようにお考えですか？

・長男に続き、長女も都内のインターナショナルスクールへ入学が決まりました。インターの筆記試験は、Mathのみ少し準備しましたが、それ以外は全く家庭でのサポート不要でした。PAPで学んでいれば、インターの受験も敵なしだと思います。先生にも推薦状を書いていただき、面接に関しては何も準備しなくても大丈夫でした。インターの理事長がPAPからいらっしゃる生徒さんのレベルに驚いていたくらいです。

・高校生あたりから、本人が望む時にはいつでも海外留学に行かせてあげたいと思っています。その為の今は土台作り、準備期間と捉えています。

6. 今後、入園を考えている保護者様にアドバイスはありますか？

・長男と長女がお世話になっている保護者として、確実に会話、読み書き、プレゼン力をつけてくれるカリキュラムは、本当に素晴らしいです。また、それは詰め込みではなく、じっくり時間をかけて指導していただけるので、親としても気がついたら子どもに力がついていることを発見します。

・幼児期にどんな大人と触れ合うかは、子どもにとって非常に重要です。担任が一人でないことに最初は驚きましたが、スクールで起きていることは隠すことなく保護者に伝わり信頼ができます。責任ある先生方がリーダーシップをもって指導にあたることは、子どもに良い影響を与えたいと思います。ただの英語講師では子どもに刺激を与えることはできません。PAPの先生方はそういった点においても素晴らしいと思います。